



社会福祉法人
勝央町社会福祉協議会

社協です。

こんにちは!

VOL

14

【発行日】
令和3年12月1日



町民総参加で地域まるごと幸せに。住民の皆さんとともに歩む。



勝央町
社会福祉協議会長杯
グラウンド・ゴルフ大会
の様子

ボッチャを購入しました

ボッチャとは・・・
青と赤の玉の持ち玉を投げて、
白い玉にどれだけ球を
近づけられるかを競うスポーツで
「地上のカーリング」とも
呼ばれます。



勝央町社会福祉協議会では、ふれあいサロン、老人クラブ、地域のちょっとした集まりなど、地域での活動にレクリエーション道具をご利用いただけます。ボッチャ以外にも囲碁ボール、コミュニケーション麻雀、輪投げなどありますので、ぜひご活用ください。

発行

社会福祉法人 勝央町社会福祉協議会

〒709-4334 岡山県勝田郡勝央町平242-1 (勝央町総合保健福祉センター内)

Tel. 0868-38-2160 Fax. 0868-38-2270

URL. <http://www.shoo-shakyo.jp/>



広報誌の発行には赤い羽根共同募金の配分金の一部を活用させていただいております。

福祉体験出前講座を開催しました

勝間田小学校5年生を対象に福祉体験出前講座を開催しました。高齢者擬似体験では児童が手足の曲げ伸ばしが困難となるサポーターなどを装着し、高齢者体験を行いました。児童からは「疲れた」、「大変だった」などの声が挙がっていましたが、この体験によって高齢者に対する思いやりの気持ちを今まで以上に持ってもらえると思います。続いて、地域包括支援センターと一緒に子供向けに初めて開催した認知症サポーター養成講座では、講話を真剣に聞いたり、寸劇を見て笑ったり、活発な意見発表が行われたりと、一生懸命学ぼうとする児童の様子を感じることができました。

また、7月には勝央北小学校6年生を対象に高齢者擬似体験を実施しました。



6/22 高齢者擬似体験



7/1 認知症サポーター養成講座

表彰を受けました

植月東の神五郎老人クラブが岡山県老人クラブ連合会より「会員加入促進運動」で表彰されました。これは老人クラブの会員数増加などの活躍が顕著だったため、表彰されたもので、県内では約2,400のクラブのうち、22クラブのみが表彰されたものです。

また、平の定森浩二さんが岡山県老人クラブ連合会より老人クラブ特別功労者表彰、同じく岡の青井恭子さんが老人クラブ一般功労者表彰を受けられました。定森さんは平寿会会長を9年以上、青井さんは町の老人クラブ連合会の役員を9年以上務められるなど、その功績が顕著だったため、表彰されたものです。さらに上香山の小林一次さんが岡山県身体障害者福祉連合会より更生援護功労者表彰を受けられました。小林さんは町の身体障害者福祉協会の会長を約14年間務められるなど、その功績が認められ、今回の表彰となりました。



神五郎老人クラブの板倉弘毅会長(右)と勝央町老人クラブ連合会の青井壽一会長(左)



平老人クラブの定森浩二会長(中)と岡老人クラブの青井恭子さん(右)と勝央町老人クラブ連合会の青井壽一会長(左)



小林一次さん(右)と勝央町身体障害者福祉協会の廣幡博会長(左)

グラウンド・ゴルフ大会を開催しました

10月26日に第21回勝央町社会福祉協議会長杯グラウンド・ゴルフ大会を開催しました。昨年はコロナ禍により中止となったため、2年振りの開催となりました。当日は秋晴れの中、全3ラウンド、約70人の参加者によって熱戦が繰り広げられました。



上位入賞者は以下の通りです。
(敬称略)

- 1 湯汲 保之(平)
- 2 安藤 力男(黒土)
- 3 岸本 佑介(平)
- 4 才元 俊介(植月北)
- 5 渡辺 巧(勝間田)
- 6 橋本 昇吾(勝間田)
- 7 浅田 修(小矢田)
- 8 浅田 佐美恵(小矢田)
- 9 西村 孝子(植月北)
- 10 山下 恭子(黒坂)



本大会は赤い羽根共同募金の助成を受けて、開催されたこともあり、ホールインワンを達成された方を中心に募金にご協力いただきました。



ご参加いただいた選手みなさま、および運営にご協力いただきました勝央町グラウンド・ゴルフ協会役員みなさま、ありがとうございました。

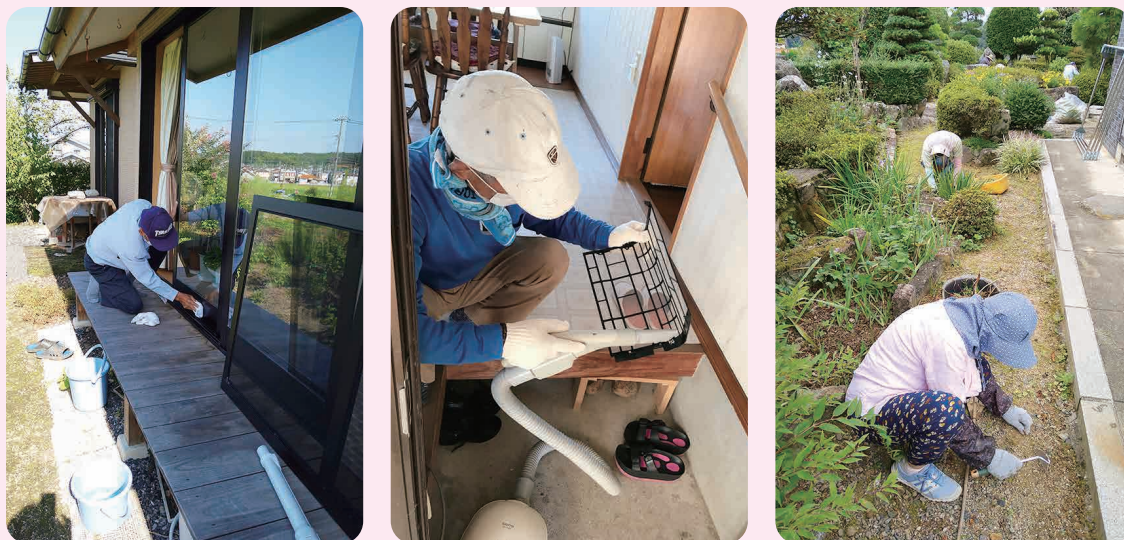


勝央町社協デイサービス通信



勝央町社会福祉協議会通所介護事業所では「自分の足でいつまでも歩きたい」、「人に迷惑をかけずに生活したい」といった目標を利用者のみなさまが掲げて、器具を使った個別の体操やタオルを使ったみんなでやる体操に取り組んでいます。

勝央町ファミリー・サポート・センター 生活援助型 通信



ファミリー・サポート・センター（ファミサポ）ではお手伝いしていただける会員（提供会員）を随時、募集しております。活動内容はどなたでも出来るような簡単な作業（室内掃除、草取り、ゴミ出し、見守りなど）です。また、活動時間も「午前中だけ」、「月曜日だけ」などちょっとしたお時間でも大丈夫です。

お問い合わせは080-6347-1097・0868-38-2160

囲碁ボール出前講座を開催しました

7月下旬から8月上旬にかけて、かつまだ学童クラブにて囲碁ボール出前講座を行いました。これは児童と地域の高齢者の交流や囲碁ボールの魅力発信・普及を目的として、勝央町社会福祉協議会が開催したものです。当日は社協職員と地域の囲碁ボール愛好家（囲碁ボールひろめ隊）がかつまだ学童クラブを訪問しました。まず7/27に低学年と高学年に分かれて説明会を行いました。話を聞くよりやってみるのが一番、ということで実際にボールを打ってもらいました。初めて体験する児童も多かったですが、一打毎に盛り上がっていました。続いて8/2に1・2年、8/3に3～6年に囲碁ボール大会を行いました。両日とも40名以上の参加となりました。この日は説明会から一歩前進し、試合形式での開催となり、8/3は6年生男子チームが年長者の貫禄を見せて、見事優勝を飾りました。

3日間を通して、参加した囲碁ボールひろめ隊からは「こどもたちから元気をもらえた」、「こどもたちのにぎやかな様子が聞けて楽しかった」、児童からは「楽しかったからまたしたい」などの意見を聞くことができました。今後も要望がありましたら、こどもたちの集まりにも参加させていただきます。



敬老記念品の贈呈

本年度の敬老会の式典は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から昨年度に続き中止となりました。そのため、各地区の福祉推進委員さんから敬老対象者1,501名の方へ記念品の贈呈をしていただきました。

また、満90才・95才の方へは勝央町より祝い金が贈られました。



植月地区敬老会
実行委員会役員による
敬老記念品袋詰め準備の様子



敬老記念品贈呈の様子



勝間田地区敬老会
実行委員会役員による
敬老記念品贈呈準備の様子

赤い羽根共同募金運動が始まっています

10月1日～12月31日

今年も10月1日から全国一斉に赤い羽根共同募金運動が始まっています。赤い羽根共同募金は各地のふれあいサロン、ボランティア活動、福祉教育など、町内の様々な福祉活動につながります。今年も各常会を通じて皆様からのあたたかいご支援ご協力をいただいております。



生活支援コーディネーター通信

生活支援コーディネーターは「地域支え合い推進員」とも呼ばれ、「支え合いの地域づくり」を応援しています。サロンや通いの場などを訪問して、地域での困りごとや情報をお聞きし、少しでも地域みなさんが元気に慣れ親しんだ勝央町で暮らし続けることができるようお手伝いをさせていただきます。

「通いの場をはじめてみたい」、「サロンでこんなことをしたい」、「ちょっとしたことだけど困っている」など、みなさんの声をお聞かせください。
担当：神田・加藤



あなたの安心生活をお手伝い 日常生活自立支援事業

高齢や障がいによって、日常生活の判断に不安がある方が地域で安心して暮らせるように社会福祉協議会がお手伝いします。

1

福祉サービスの利用援助

福祉サービスの利用に関する情報提供や相談
利用申し込みや契約の代行
日常生活に必要な各種手続き

一緒に手続きを
しましょう

2

日常的金銭管理サービス

利用料金や公共料金等の支払い
預貯金のおし入れ
年金や手当の各種手続き

お金のやりくりを
お手伝いします

3

書類等の預かりサービス

通帳や印鑑、権利証など
重要書類等のお預かり

安全な場所で
お預かりします

どんな人が利用できるの?

自分ひとりで福祉サービスの契約等の判断をすることが不安な方や、お金の管理に困っている方などが対象となります。

- * 例えば、認知症高齢者や知的障がい者、精神障がい者等で判断能力が十分でない方
- * 施設に入所したり、病院に長期間入院されている方は、対象外です。

利用料はいくらかかるの?

福祉サービスの利用援助 サービス

1時間につき1,100円

- * 1時間を超える場合は、30分ごとに550円加算
- * 交通費は実費負担

書類等の預かりサービス

年間5,000円

コロナ禍での困窮家庭支援

新型コロナウイルスの影響を受けて生活に困っている子育て家庭等への食料品や日用品の配布を主任児童委員さんにもご協力いただき9月末に行いました。これは岡山県社会福祉協議会を通して、セブン-イレブン・ジャパンやNTT西日本岡山支店よりいただいた食料品・日用品などと勝央町社会福祉協議会の備蓄品などをあわせて配布したものです。今後も活動を継続していきたいと思います。



セブン-イレブン・ジャパンより
段ボール14箱分の寄贈をいただきました

